

福井

## 「福井全研ニュース第 11 号」

「ぽ〜れぽ〜れ 10 月号」福井県版特別号

発行日 平成 30 年 10 月 25 日

編集・発行 公益社団法人 認知症の人と家族の会 福井県支部  
事務局 〒910-0017  
福井市文京 2-9-1 嶺北認知症疾患医療センター内  
TEL: 0776-28-2929 FAX: 0776-63-6756  
E-mail: monowasure@fmatsubara.com



## ヒストリー福井 第 10 章「JR 福井駅西口の恐竜」

福井県は、まさに「恐竜王国」と呼ぶにふさわしく国内随一の恐竜化石の産出地です。

福井県の恐竜化石発掘は昭和 57 年に、勝山市北谷町の杉山河岸で中生代白亜紀前期のワニ化石が発見されたことに始まります。昭和 63 年には同じ場所で、福井県立博物館(当時)が恐竜発掘を目指して予備調査を実行したところ期待通りに肉食恐竜の歯などを発見しました。

この調査を踏まえ、平成元年から 5ヶ年計画で化石発掘調査に取り組み、肉食や草食恐竜をはじめとする多数の歯や骨が、足跡等の化石を発見、採取することが出来ました。

その数は、日本で発見された恐竜化石の大部分を占め、さらに恐竜の連続歩行の足跡化石群や肉食恐竜の「かぎづめ」が国内で初めて完全な形で発見されるなどその質としても非常に優れていました。

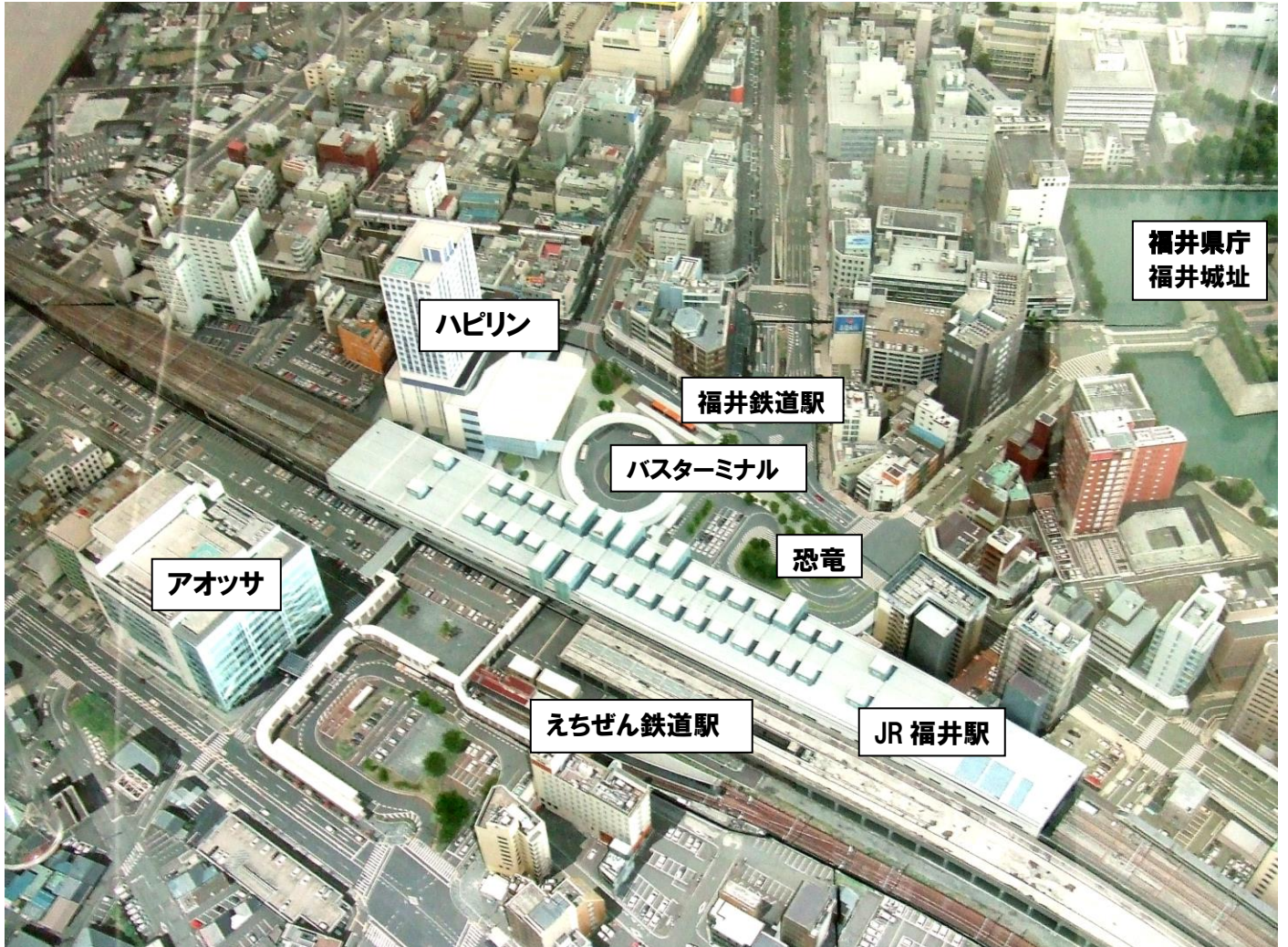
こうしたことから、福井県は日本の恐竜研究の中心として注目を集めるようになったのです。

写真上は、福井の名前を付けられた「フクイラプトル」。アロサウルス類に属する肉食恐竜で勝山市で発見された。大腿骨から全長 4.2m と推定されています。

(文 福井駅西口「恐竜説明」プレートより抜粋)

# JR 福井駅周辺の案内図 I

会場までの交通機関は、路面電車・郊外電車・バス等があります。  
乗車場所等をお知らせします。



上の写真は、ドローンで撮影したものではありません。  
福井中央部の立体模型の  
写真です。



福井駅周辺のお店で「ロバ隊長」を見つけました。福井市では全研の多くのお客さんをお迎えする駅周辺のお店に呼び掛けてサポーター養成講座を開きました。

# JR 福井駅から全研会場へ交通機関時刻表と案内図



えちぜん鉄道福井駅

時刻表Ⅰ JR福井駅から「フェニックスプラザ」へ

福井駅発	田原町着	交通機関 (網掛けはバス 西口バスターミナル)	料 金
7:32	8:42	6番のりば コミュニティバス 北ルート	100円
7:49	8:03	えちぜん鉄道三国芦原線三国行	150円
8:08	8:14	2番のりば 31丸岡線 (丸岡城行)	200円
8:10	8:24	6番のりば コミュニティバス 北ルート	100円
8:36	8:46	福井鉄道福武線田原町行	160円
8:39	8:49	えちぜん鉄道三国芦原線三国行	150円
9:00	9:10	6番のりば コミュニティバス 北ルート	100円
9:08	9:14	2番のりば 31丸岡線 (丸岡城行)	200円
9:09	9:49	えちぜん鉄道三国芦原線三国行	150円
9:24	9:34	福井鉄道福武線田原町行	160円
9:25	9:31	1番のりば 38線 (大和田エコーライン)	200円
9:30	9:40	6番のりば コミュニティバス 北ルート	100円
9:39	9:49	えちぜん鉄道三国芦原線三国行	150円
10:09	10:18	えちぜん鉄道三国芦原線三国行	150円
10:25	10:35	福井鉄道福武線田原町行	160円
10:39	10:48	えちぜん鉄道三国芦原線三国行	150円
10:55	11:05	福井鉄道福武線田原町行	160円
タクシー約7分 1300円程度 福井駅西口前			

時刻表Ⅱ 「フェニックス・プラザから」JR福井駅へ

田原町発	福井駅着	交通機関 (網掛けは越前武生行急行)	料 金
15:24	15:34	福井鉄道福武線越前武生行	160円
15:33	(15:38)	福井鉄道福武線越前武生行急行	160円
15:51	15:01	えちぜん鉄道三国芦原線福井行	150円
15:54	16:01	福井鉄道福武線越前武生行	160円
16:03	(16:08)	福井鉄道福武線越前武生行急行	160円
16:21	16:31	えちぜん鉄道三国芦原線福井行	150円
16:24	16:34	福井鉄道福武線越前武生行	160円
16:33	(16:38)	福井鉄道福武線越前武生行急行	160円
16:51	17:01	えちぜん鉄道三国芦原線福井行	150円
16:54	17:01	福井鉄道福武線越前武生行	160円

網掛けは越前武生行急行。福井駅を經由しない。福井城址大名町で下車後、徒歩8分程度でJR福井駅。括弧内の時間は大名町発車時間。



## えちぜん鉄道福井駅のご案内 (JR 福井駅東口)

三国芦原方面行に乗車、田原町駅で下車  
駅の隣がフェニックスプラザです。

勝山方面駅の電車に乗ると  
恐竜博物館や永平寺に行ってしまいます。  
ご注意ください。

## 「94歳の現役の印刷屋さん」

福井県支部の会報は、「94歳の現役の印刷屋さん」のお世話になり毎月皆さんにお届けします。

「福井県版」は、小浜市のボランティアセンターの輪転機で印刷、そして、印刷屋さんをお願いして印刷したA3用紙を「二つ折り」、「丁合い」をしてもらって完成。

この作業だけは「94歳の印刷屋さん」津田豊治さんの手仕事とお聞きして驚きました。

「丁合い」は手作業であり忙しいときだけ時々、手伝いをされているものとはばかり思っていました、これは全く逆のことで全て豊治さんの仕事。そして、忙しいときだけ家族全員で仕事をされていると、このことで本当に驚きました。

家業の印刷屋さんを受け継がれた息子さんは「手仕事は認知症予防によいと聞いていたので親父に任せている。親父は「丁合い」作業も、仕事の合間に会報を読むのも楽しみにしている」「この会報をお袋は毎月、知り合いに読んでもらっている」と話してくれました。

全国47支部の中で、94歳の印刷さんの心のこもった手が入った会報は、おそらく福井県支部の会報だけと誇りに思い感謝しています。

敬老の日の月に合わせて紹介させてもらいました。今後も長く豊治さんの手による会報を員の皆様お届けしたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

注：丁合い作業とは、例えば、両面印刷したA3用紙を2つ折りにして頁順に重ね合わせ製本する作業のこと。私たちは「頁繰り」と呼んでいることと同じ意味です。

(福井県版 H30.9 月号を再掲)



### 感動! 感動の福井全研を皆さんの力でお願いします。

先月号「94歳 現役の印刷屋さん」の記事について数名の方から「感動しました。よい記事だった」というメールを頂きました。

高見前代表からも「感動しました」というハガキが届いていると事務局の安江さんから連絡がありました。

福井県支部発足当時から、「双方向性のある会報づくり」を目指して「会報を読んだ感想や意見をお寄せ下さい」と呼びかけを続けてきました。

こんなに多くの方から感想を寄せていただいたのは、会報担当世話人11年目にして初めてのことです。これは、「94歳 現役の印刷屋さん」の生き様に心が動かされ「メール」に結びついたものと思えます。「より大きな感動」が人の心を動かし、社会を変える原動力になる。こんなことを改めて思いました。

28日の全研集会、皆様の力で大きな感動を巻き起こしていただきたいと思います。

そして、その感動が介護を続ける活力、社会を変える原動力に結びつくことを願っています